2026 年 11 月 11 日

株式会社ハクオウロボティクス

自動フォークリフト「AutoFork」が「第 12 回ロボット大賞」優秀賞を受賞

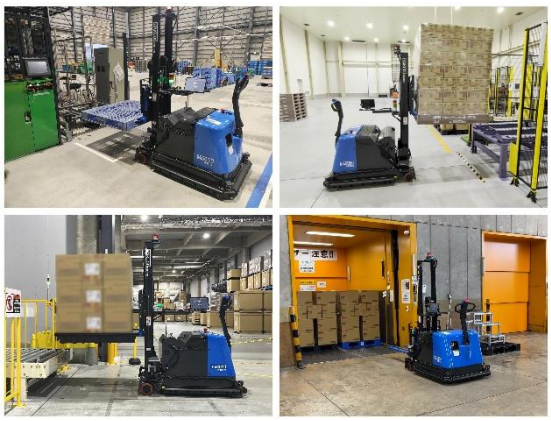
― 自動フォークリフト（AGF）として初の受賞、社会実装と販売実績が評価 ―

株式会社ハクオウロボティクス（本社：東京都荒川区、代表取締役：鈴木 智広）は、当社が開発・販売する自動フォークリフト「AutoFork（オートフォーク）」が、「第 12 回ロボット大賞」において、優秀賞（ビジネス・社会実装部門）を受賞したことをお知らせいたします。

2006 年に始まったロボット大賞において、自動フォークリフト（AGF）の受賞は今回が初となります。



AutoFork がロボット大賞「優秀賞」を受賞



製造・物流現場で活躍する AutoFork

今回の受賞では、従来の自動フォークリフトにない機能・性能を実現しながら、導入しやすい価格のソリューションを提供し、着実に販売実績を積み重ねている点が評価されました。当社は、「小さくはじめて、現場で育てる」をコンセプトに、これまで導入のハードルが高かった自動フォークリフトを、より多くの製造・物流現場に普及させることを目指しています。今回の受賞を契機に、AutoFork のさらなる普及を進め、物流自動化市場の発展に貢献してまいります。

■ 第 12 回ロボット大賞について

「ロボット大賞」は、日本のロボット技術の発展や、ロボットの社会実装・普及促進を目的とした表彰制度です。AutoFork が受賞した「ビジネス・社会実装部門」では、ロボット技術を活用した事業や社会実装に関する取り組みが評価対象となります。

今回の評価のポイント

ロボット技術を用いて、従来の自動フォークリフトにない機能・性能を実現しつつ、安価なソリューションを提供し、順調に販売実績を重ねている。　（第 12 回ロボット大賞 評価のポイントより）

技術的な機能・性能に加え、価格面での導入しやすさと販売実績が評価されたことは、当社が取り組む自動フォークリフトの社会実装における大きな成果と考えています。

▼AutoFork 製品紹介ページはこちら

https://hakuou.co.jp/products/autofork/

■ 自動フォークリフト「AutoFork」の特徴

AutoFork は、製造・物流現場における搬送作業を自動化する自動フォークリフトです。専門エンジニアによる複雑な設定や大規模な設備投資を前提とせず、現場の担当者自身が搬送ルートや運用を構築・変更できる「現場主導型の自動化」を実現しています。

1. 現場担当者が搬送ルートを登録・変更できるプレイバック機能

AutoFork を手動で走行させてルートを登録し、それらを組み合わせて搬送シナリオを作成できます。プログラミング知識がなくても、現場のレイアウトや運用の変化に合わせて搬送ルートを変更できます。

2. 荷物の位置ずれに対応するパレット一括認識機能

独自のパレット一括認識機能により、パレットの位置や角度のばらつきに対応。厳密な定位置置きを求めず、人とロボットが同じ現場で協働できる運用を支援します。

3. 低コストで導入でき、段階的な自動化にも対応

導入時に制御盤や専用ネットワークを必要とせず、短期間でのセットアップが可能です。また、コンベアや自動倉庫、WMS などの連携にも対応し、単純な横搬送から設備間搬送まで、段階的に自動化範囲を拡大できます。

■ 製造・物流現場で進む導入と省人化

AutoFork は、澤藤電機株式会社、株式会社小野包装、日本トランスシティ株式会社、日本ロジテム株式会社、株式会社エバラ物流など、さまざまな製造・物流現場で導入・運用が進んでいます。澤藤電機株式会社では、夜勤を含む運用を想定した場合、約 1 人分、年間約 750 万円相当の省人化効果を見込んでいます。繰り返し搬送を AutoFork に任せることで、作業者の負担軽減を図るとともに、人が判断や改善を必要とする業務に注力できる環境づくりを支援しています。

▼AutoFork の導入事例詳細はこちら

https://hakuou.co.jp/case/

■ 今後の展開

当社は、今回のビジネス・社会実装部門での受賞を、自動フォークリフトをより多くの現場へ普及させるための重要な節目と捉えています。2027 年には、1 トン対応のリーチタイプ「AutoFork リーチ」の販売を開始し、重量物搬送やラック格納などへ適用領域を拡大します。また、物流設備やロボットとの接続、WMS などの上位システムとの連携を拡充し、単体の搬送自動化から倉庫・工場全体の搬送最適化へと発展させてまいります。当社は「すべての倉庫に 1 台」の普及を目指し、ミッションである「『モノを運ぶ』のない世界」の実現に取り組んでまいります。

【ハクオウロボティクスについて】

所在地：東京都荒川区南千住 8-5-7　白鬚西 R&D センター202 号室

代表者：代表取締役　鈴木 智広

ハクオウロボティクスは、「『モノを運ぶ』のない世界へ」をミッションに、物流の完全自動化を目指すスタートアップ企業です。自動フォークリフト「AutoFork」の開発・販売を通じ、物流・製造現場の搬送自動化を推進しています。ロボティクスの力で今後本格化する物流自動化の先端を走り、新たな価値を提供し続けます。

URL：https://hakuou.co.jp/